



## 石岡周辺の自然探訪

# 緑と自然を考える



▲船は出て行く、アオコが残る……。霞ヶ浦に面した石川の舟だまりに出向いた市民記者の稻葉さん。プーンとアオコの悪息が漂っていました。

## まだまだ残る石岡の自然

なるほど、ヨシギリが鳴く  
石川あたり、風景そのものは自  
然の雄大さを見せていました。し  
かし、水際にはベットリと吹き  
寄せられたアオコの悪臭が鼻を  
つき、テトラボットやコンクリ

ート護岸が生物の生息環境を破  
壊しています。

人間の生活排水が湖水を汚  
染し、水資源の確保と洪水被害  
を防ぐことを目的とした人工壁  
が、自然と対立しているのを見  
ました。

やや失望して八木に向かいま  
した。その途中、「山崎の森」  
に寄つてみると、そこは人為が  
加わらず純粋時代の樹相が保全  
されていて、やっと心和む思  
がしました。

次に回ったのは石岡市唯一の  
山・龍神山です。染谷佐志能神  
社の急傾斜の参道を登つていき  
ました。染谷佐志能神社のすぐ  
裏には碎石場が迫つていて、石  
の粉塵が社殿の周囲に白く積も  
っていました。

市内府下丁目に建設中の藤  
越デパートの建設現場で、面白  
い光景を発見しました。

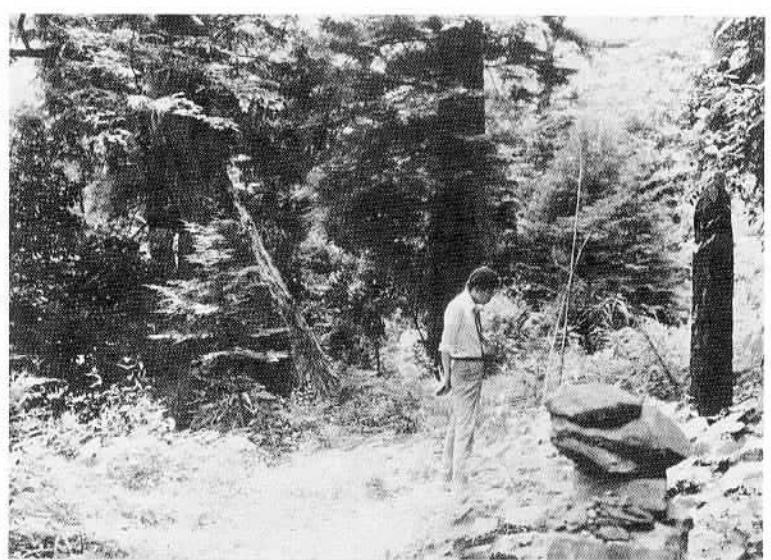
市の木であるケヤキの大樹が  
伐採されずに残され、ケヤキの  
幹に触れる部分の屋根が半円状  
の曲線を描いているのです。そ  
んな小さなところにも、せめて  
市内に緑を残そうとする心遣い  
を感じられ、嬉しくなってしま  
いました。

筑波研究園都市の公害研究

自然とは……辞書によるまでもなく、山川草木・動物など人間社会を取り巻き、人間となんらかの意味で対立するものここで、天然のままで人工が加えられていない様をいいます。しかし、この石岡に果たして自然があるのでしょうか。そんな思いで三十度を越す暑い一日を探訪しました。

まず、駅前広場より市内を見渡すと、緑樹が一本も見当りません。こんなにも殺風景な力サカサとした街は珍しいのではないかと驚きながら、今度は町並みを抜けて霞ヶ浦へ歩いてみることにしました。霞ヶ浦は、石岡に残された数少ない自然です。

高浜の愛郷橋を渡り、ちょっと進んでから左に折れて行くと豊かな水をたたえた湖の姿が、堤防の先に見えました。



▲豊かな森林に囲まれた龍神山の染谷佐志能神社の境内。樹齢数百年という杉やモミの巨木が周囲を覆っていました。

## 開発事業は自然 と調和を考えて

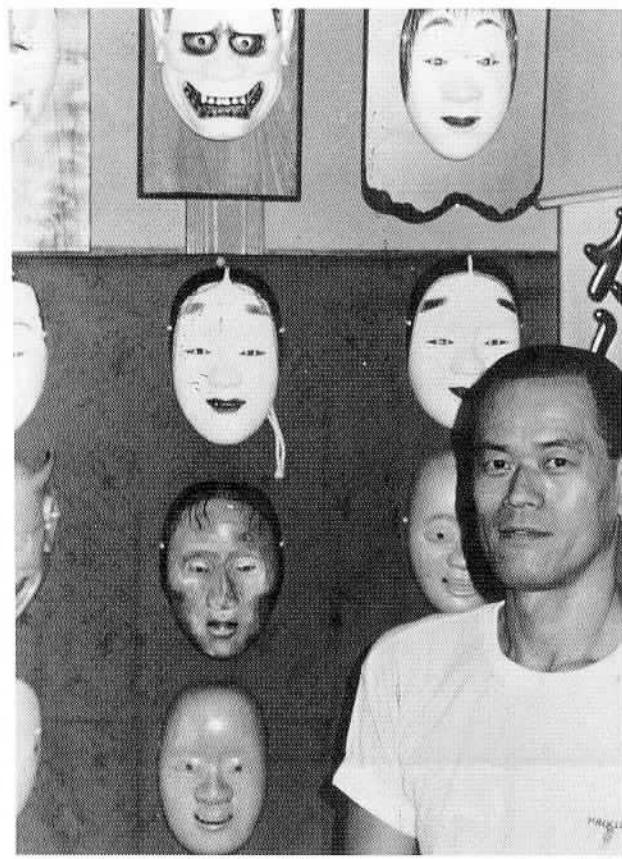
私は何も凍結的保存を訴えて  
いるではありません。行政側  
が活用的保存を行なうときに、  
活用と破壊を見誤ることがない  
ように望むものです。

作家・大仏次郎は、  
「歴史的環境保存とは、過去  
に対する郷愁や未練によるもの  
もある。クチナシにバラの匂い  
声人語に意味深い記事がありま  
した。

植物には「鼻」もあり「耳」  
もある。クチナシにバラの匂い  
を聞き付けると特定の反応が出  
したりしてもそれぞれ特定反応  
がみられるという。また植物同  
志の会話もあるらしいという。  
(樹木は妙法をのべる)と古人  
は言つた。近代科学がその妙法  
に迫れば迫るほど、自然界のふ  
しきの深さが分かつてくるだろ  
う。

探訪の道すがら牛舎がありま  
した。聞いてみると、この堆肥  
で野菜の有機栽培を行なつてい  
ることです。ですが、この牛の飼料は北海道  
産の乾草とアメリカから輸入し  
たコーンだそうです。この百パ  
ーセント農薬づけのアメリカン  
コーンからの廃肥が果たして純  
粹無農薬であり得るのか疑問で  
あると思います。

日本国内においても、農薬づ  
けの農業をこれ以上放置できな  
いと、国会議員による有機農法  
研究団体が発足したといいます。  
コーンからの廃肥が果たして純  
粹無



▲太田四郎さん(39)の部屋には、ここ一年で彫り上げた能面の作品が大切そうに飾られています。木曾ヒノキで作られた心のこもった力作です。

## 能面彫りに打ち込む 貝地(二)の太田四郎さん

能樂に使われる仮面である能面は、鬼神・老人・男女・怨靈などを表すものがあり、一つの面で種々の感情が表現できるようになっています。

「能面のよう」という言葉には、顔の端正なさまと無表情な

## 9月1日は防災の日 —グラッときたらあなたは?—

### ■地震の心得10カ条

- あわてて戸外に飛び出さない
- 火が出たらまず消火
- 狭い路地・堀ぎわに近寄らない
- 懐中電灯を用意しておく
- 秩序を守り、衛生に注意

- すばやく火の始末
- 一分過ぎたらまず安心
- 避難は徒歩で、持物は最小限に
- かけ崩れに注意
- 余震を恐れず、デマに迷うな

## 9月9日は救急の日

救急車の出動は、今年の7月末現在で517回の出動がありました。  
救急車は、次の場合に呼ぶことができます。

- ①交通事故。駅など公衆の出入りする所での傷病。
- ②火災・災害などによる傷病
- ③急病・熱傷・ガス中毒などで適当な搬送手段がないとき。

### ■救急車を呼ぶときは119番を回して

- 落ち着いて“いつ・どこで・だれが・どうしたか”を確実に伝える。
- 現在地・目標・ケガ人の人数などを具体的に言う。
- 救急車が到着するまでどうしたら良いかを聞く。
- 保険証・着替えなどを整え、すぐ病院へ行ける準備をする。
- サイレンが聞こえたら誘導に出る。



▲あの幻の“木之地のみろく”が写っている貴重な一枚。年番の守木町の通りに綱を下ろして停まっているところです。

## いしおか回想録

17



▲昭和30年代ごろまで、子供たちは写真のようないでたちでお祭を楽しんでいました。鼻に引いた一筋のオシロイや腰に下げたドウラン、今ではほとんど見られなくなった姿です。

## 市長日記

7月27日(月)

を幾度か上げた。  
俗謡を離れた深山のまろやかな一夜は明けた。夜明けの渓谷にこだまする清流の音は、覚めようとする暁の眠りに贈る子守唄のように聞かれ、私はしばしうどうどとした夢路を辿った。

溪谷の靈氣に引かれるよう

な夜は明けた。夜明けの渓谷にこだまする清流の音は、覚めようとする暁の眠りに贈る子守唄のように聞かれ、私はしばしうどうどとした夢路を辿った。

溪谷の

常日頃庭木の手入れをする際、何時頃どのように手入れをするのが良いのかと思つていていた矢先、市報お知らせ版にて『園芸庭木講座』が城南地区公民館で開かれることを知り早速申し込みました。受講者は全部で二千五百名。講師には石岡一高の関邦夫先生を迎えて配布された資料を参考に分かりやすい説明に私たち受講生は皆納得といったところ。庭木の見方考へについて、自然の木の持つ美しさを生かし、限られた環境の中に順

福田欣次  
園芸庭木講座に参加して  
常日頃庭木の手入れをする際、何時頃どのように手入れをするのが良いのかと思つていていた矢先、市報お知らせ版にて『園芸庭木講座』が城南地区公民館で開かれることを知り早速申し込みました。受講者は全部で二千五百名。講師には石岡一高の関邦夫先生を迎えて配布された資料を参考に分かりやすい説明に私たち受講生は皆納得といったところ。庭木の見方考へについて、自然の木の持つ美しさを生かし、限られた環境の中に順



▲雨の中、関先生の緑摘み葉刈りの説明に耳を傾ける参加者の方たち。

（小学3年生以下の部）  
優勝 徳山 次彦（石岡少年剣友会）  
準優勝 関 将史（石岡少年剣友会）  
三位 風間 淳（府中剣友会）、金子晋太郎（青柳道場）

（小学4年生の部）  
優勝 中屋詩有子（東剣友会）  
準優勝 村上 和重（東剣友会）  
三位 飛沢 和之（府中剣友会）、青山 公樹（東剣友会）

（小学5年生の部）  
優勝 森田 英明（東剣友会）  
準優勝 小野 哲（東剣友会）  
三位 岡田 浩昌（東剣友会）、岡田 卓也（東剣友会）

（小学6年生の部）  
優勝 山口 正章（東剣友会）  
準優勝 富岡 賢一（東剣友会）  
三位 飯田 雅裕（東剣友会）、石崎 章宏（東剣友会）

公民館

園芸庭木

福田欣次

高木は切られても切られても上へ伸び、低木は横へ拡がつて幅をとつてくる。この性質の上

応させながら素質にふさわしい仕立を考えることから始まる。仕立ての基本は木の生理を考え、養分は上へ向かつて蒸散と共に流れて昇ります。

木は年をとるにつれ養分蒸散

水の通るパイプの中に水アカが詰まつてくる。水アカの付きに順調に養分が流れます。一方ツツジのような低木は、水アカが付

き易いので、養分が詰つて下部

の方に新しい枝を出してくる。

# 文化・スポーツ



★図書館 4-1507 ★府中地区公民館 4-1530 ★東地区公民館 6-6503 ★城南地区公民館 6-3341

## 婦人農業大学が開講

石岡地区農業改良普及所が主導で、市・石岡市農協・三村農協・高浜農協・市梨組合連合会後援により、石岡市婦人農業大学が七月三日、府中地区公民館で開講しました。

婦人農業大学には、市内の梨栽培農家の若い主婦二十六名が出席しました。

近年における農村・農家生活の婦人の役割は増大してきており、農業、農村問題に広い視野と適正な判断能力を有する中核的婦人農業者を育て、

朝日秀雄石岡地区農業改良普及所長のユーモアあふれる話に聞き入る受講生。このため、将来の農村を担う婦人農業者特に若妻を対象に農業、農村問題に広い視野と適正な判断能力を有する中核的婦人農業者を育て、

生産性の高い農業経営と農村生活の安定を図る事を目的に開講されました。

婦人農業大学は二年コースで行われ、一年目は農業生産の基礎的知識と技術として、農作業の計画、農業経営の仕組み、果樹、市場流通機構などを学習します。

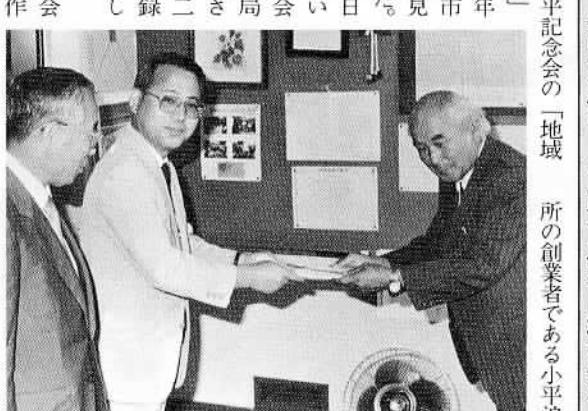


▲朝日秀雄石岡地区農業改良普及所長のユーモアあふれる話に聞き入る受講生。

財團法人小平記念会の「地域教育振興資金」の昭和六十二年度贈呈式に、市立北小学校が見事選ばれました。七月二十一日北小学校において財小平記念会茨城地区事務局長・水戸貞雄さんから川崎章二校長先生に目録が授与されました。

（財）小平記念会・地域教育振興資金

所の創業者である小平浪平翁



▲財小平記念会の水戸貞雄茨城地区事務局長から川崎章二校長先生に目録が手渡されました。

### スポーツ少年団サッカー大会

7月12日・国府中グランド

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岀

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡

（7月12日・国府中グランド）

優勝 FCばらき  
準優勝 東F C  
三位 F C石岡



▲親子で楽しい給食の集い（関川小学校）

7月15日、夏休みを前にして学校給食を親子で楽しみ理解しようと、250名近い親子が体育館に集まりました。この日のメニューはトリ肉とカシューナッツの中華いため定食。PTA学年委員会（小松崎登志子会長）の発案だというこの会、お母さんたちもおいしそうに食べていました。

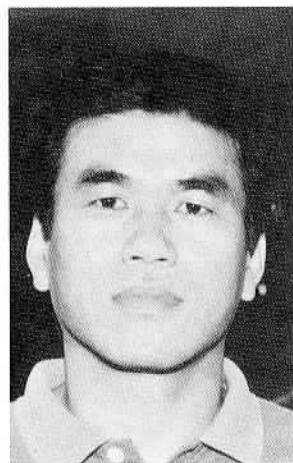


▼JR石岡駅の待合室に七夕飾りがお目見え

石岡駅待合室に駅員手作りの七夕が飾られ乗客の目を楽しませています。この七夕は駅員の1人が青竹を持ち込み飾り付けは女子高生、駅員の奉仕作業で出来上がったもの。千羽鶴や「祝甲子園出場、常総学院」と書かれたタンザクが飾られ待合室は華やいだ雰囲気。



氣力がもう少し  
あればよいと思います。全体的に  
穏やかで、やや迫力に欠けま  
すね。



猪野修一君は「先生は大のヤイアンツファンで、巨人が負けたりすると嫌気が悪いんです。でも、勝った時は楽しい話しないとしてくれるんだ」の言葉にどこからともなく「優しい先生です」と教室内に称賛の声。

# まちの できごと

◆北向觀音】ま縁日（7月25日）  
これまで6月第2日曜に行われて、  
た北向觀音の護摩たき法要。期日の  
更とともに金魚すくいや福引き会な  
の店も出て、夜まで大勢の子供たち

◀北向觀音」ま縁日（7月25日）  
これまで6月第2日曜に行われていた北向觀音の護摩たき法要。期日の変更とともに金魚すくいや福引き会などの店も出て、夜まで大勢の子供たちなどで縁日がにぎわいました。



●電話帳早引きコンクールにペンテルの  
土子早苗さんが優勝（NTT石岡）  
第2回目のこのコンクール。市内の〇・一高校生、園  
など70名が参加して、会場は熱気ムンムン。●1位＝十  
田（ベンツル茨城工場）●2位＝木野内和子（トキワ園  
）●3位＝柳順子（同）●特別賞＝飯田成子（若松）

第2回目のこのコンクール。市内のOしゃ高校生、奥さんなど70名が参加して、会場は熱気ムンムン。●1位=土子早苗(ベンチル茨城工場) ●2位=木野内和子(トキワ園芸農協) ●3位=柳順子(司) ●特別賞=飯田成子(若松)



▲19年間交通指導を続けた小貫真砂子さんに感謝状  
小貫真砂子さん(66)が毎朝交通指導に立つ交差点は、柿岡街道と工業団地へ通じる道が交わる十字路。雨の日も風の日もここに立ち子供たちを見守ってきた小貫さんへ、大内秀男市教育長から19年もの長い期間本当にありがとうございましたと感謝状が手渡されました。



# 文芸いしおか

文芸いしおか

▼短歌の部 東光台・岩崎 登代  
戦時下的軍需工場の夜に聞きし  
タンゴを今宵テレビに聞けり

ほくうの名物先生

32

● 石岡小学校 矢口忠衛先生(35)  
玉里村高崎から車で通勤して  
いる矢口先生は、教員生活十四  
年目の中堅教師。

己PRも混じえて話してくれたのは富田佳昌君。

緑色増す柳の枝に  
梅雨をよろこぶ雨蛙

早苗羹に酔いし無口の叔父上が  
國府四 太田 尚武  
調子はずれの演歌を歌う  
東石岡三 大和田信子  
故郷のつやかに熟れしきらんぼ

▼俳句の部

梅雨に濡れよとあやめの花は  
咲いて色増す水育ち  
三村 上田 御城  
人の情けはまだ地に落ちぬ  
慈善バザーの灯が温い

